

令和6年「六会地区賀詞交換会」を開催

令和6(2024)年1月13日(土)午前11時から、「六会地区賀詞交換会」(六会地区賀詞交換会運営委員会、六会地区自治会連合会共催)が六会市民センターの体育室で開催されました。

日頃から六会地区で活動している皆様一堂に会し、更なる飛躍を目指して抱負を語り合い、新年の言祝ぎ(ことほぎ)を交わして、心を新たにしました。

また、開会に先立って「亀井野太鼓連」の皆様により、新年にふさわしい伝統芸を披露していただき、大いに盛り上げていただきました。

100名を超えるご出席者の皆様のおかげで、盛会のうちに終了することができました。



「亀井野太鼓連」の伝統芸

「堀田運営委員長」挨拶



太鼓演奏!

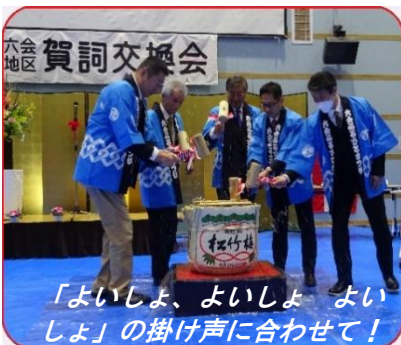


獅子舞!



「鏡開き」

「来賓祝辞 鈴木藤沢市長」



「よしよ、よしよ、よしよ」の掛け声に合わせて!

参加者全員で藤沢市歌を斉唱した後、主催者を代表して挨拶に立った堀田運営委員長が冒頭に「今回の能登半島地震で犠牲になられた方々への、哀悼の意と被災地の日も早い復興を願っています」と述べられ、続いて出席者の方々へ日頃の自治会・町内会活動に対するご尽力に感謝の意が伝えられました。



引き続き、ご来賓の方々を紹介した後、代表して4名の方に祝辞をいただきました。

そして、「鏡開き」→「乾杯!」と続き、出席者のテンションも高まり、しばし歓談の時間へと移りました。



歓談中!

「藤沢マイスター」 角田 浩二さんの匠の精神を込めた作品展示

会場には、藤沢市内で極めて優れた技術者を匠として認定する「藤沢マイスター」に、昨年12月に認定された磁器絵付師の「角田浩二さん（亀井野在住）」もご出席いただき、作品を会場に展示していただきました。角田さんは、作品展を全国で数多く開催し、パリでの実績もあり、国内外で活躍されています。

観る人の心を揺さぶる素晴らしい作品の展示でした。



余興「湘風会」の皆様による津軽三味線の演奏



「福引抽選」



フィナーレ 「六会ふるさと音頭」



余興では、工藤流津軽三味線「湘風会」会主の工藤菊詩松さん（石川在住）が、お弟子さんと共に迫力の演奏を聴かせて下さいました。参加者は心の奥底まで響きわたる生の三味線の音色に聞き入っていました。

余興に引き続き行った「福引抽選」では、当選番号が読み上げられる度に会場内は歓喜に湧き、笑顔と歓声に包まれました。はずれた方は残念でした。

そして、フィナーレでは「六会ふるさと音頭保存会」の大野とも子さんの先導で「六会ふるさと音頭」を踊り、最高のフィナーレを飾ることができました。

***ご出席いただいた皆様のご協力により、新春にふさわしい会とすることができました。
ありがとうございました。**

【編集後記】

日差しが春のおとずれを感じる頃を迎えますが、六会地区の各自治会・町内会においては新年度に向けての準備が佳境に入るものと推察します。

六会地区自治会連合会も自治会・町内会の皆様と情報・ノウハウの共有をさらに図り、地域の皆様と共に自治活動を推進してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。